

# 事務事業評価表

## 1. 基本事項

作成日 令和06年06月21日(金)

事務事業		公立保育施設運営事業		担当課	保育課	担当係	保育政策係	管理番号	31131	
総合計画	大項目	1	健康でいきいきと暮らせるまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	1	健やかに成長できるまちづくり	根拠法令 個別計画等	児童福祉法、子ども子育て支援法					
	小項目	2	保育環境の充実							
	主要プロジェクト									
事業概要		公立保育施設の安全性を確保し、安定的な保育サービスを提供するため、施設や設備の修繕、備品購入、会計年度任用職員（保育士等）の雇用などを行う。								
目的 ※何のために		安定的な保育サービスを提供するため。								
対象 ※誰・何を対象に		保育園園児、施設・設備、保育士資格所有者								
手段 ※どのように		施設の修繕、求人募集活動								
成果 ※何を求めるか		児童の安全確保、円滑な保育の実施								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業	区分	款		項		目		細事業名		前年度決算額（円）
	一般会計	3	民生費	2	児童福祉費	3	保育園費	公立保育施設運営事業〔保育課〕	100,194,503	
本事業の 主な業務	・公立保育施設の運営及び維持管理							・		
	・会計年度任用職員（保育士等）雇用							・		
	・保育士の人材育成							・		
	・保育士研修費補助金請求							・		
	・公立保育園給食献立作成							・		
	・公立保育園給食調理業務委託							・		

## 2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画		保育園数 4 園	保育園数 2 園	保育園数 2 園	保育園数 2 園		
事業費	予算（現額）	284,225,000	117,259,000	127,850,000	141,553,000		
	決算額	205,811,069	100,194,503	0	0		
	財源内訳	国支出金	5,117,613	56,000	2,915,000	1,470,000	
		県支出金	3,380,800	1,931,350	3,102,000	2,107,000	
		地方債	0	0	0	0	
		他特定財源	53,571,085	15,708,168	16,239,000	15,668,000	
		一般財源	143,741,571	82,498,985	105,594,000	122,308,000	
人件費	従事職員数（人）	1.30	1.39	1.30	1.30		
	人件費相当試算※	10,230,425.00	11,134,130.00	10,869,170.00	10,869,170.00		
総事業費試算		216,041,494	111,328,633	138,719,170	152,422,170		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度	
	目標値	実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	開園日数	目標値	日	294.00	293.00					
		実績値		294.00	293.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		開園する日数を目標値とする。 / 当該年度実績							
	実績値の算出式									
活動指標 2	公立保育園数	目標値	園	4.00	2.00					
		実績値		4.00	2.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		公立保育園数を目標値とする。（H29ハ基保育園廃園、R5明戸、川本保育園民営化） / 当該年度実績							
	実績値の算出式									
成果指標 1	園児数	目標値	人							
		実績値		3,917.00	1,756.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		受入施設、人材確保により変動があるため目標値を設定しない。 / 当該年度実績（延べ）							
	実績値の算出式									
成果指標 2	運営における事故件数	目標値	人	0.00	0.00					
		実績値		0.00	0.00					
	目標値の算定根拠/実績値の出所		死亡事故や意識不明などの重篤な事故の発生件数0件を目標値とする。 / 当該年度実績							
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。  
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。  
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に合う成果がでているかを評価します。  
（評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	目標どおり保育園を開園し、安定的な保育サービスを提供することができた。 セキュリティ対策として、みらい幼児園おかべの門扉に電気錠を設置した。 障害児等に対応できる看護師を配置するため、求人・面接等を行い、令和6年4月から公立保育園で働く看護師を1名採用することができた。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	死亡や意識不明といった重篤な事故の発生件数は0件であり、保護者が安心して子どもを預けられる保育園運営を行うことができた。みらい幼児園おかべの門扉に電気錠を設置したことにより、不審者等の侵入に対してセキュリティを強化することができた。公立保育園に看護師を採用したこと、園児の怪我や病気、アレルギー対応のほか、障害児や医療的ケア児が入園した際、看護の知識を活かし、安全に保育できる体制を整えることができた。
			評価者 保育政策係長 荏塚 巻映

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。  
（評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	hugnote（アプリ）により、公立保育園を利用する保護者へ電話や通知でなくアプリを活用して連絡することができている。園の行事予定や活動の内容のほか、緊急連絡にも活用した。
			評価者 保育政策係長 荏塚 巻映

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和4年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	


6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	公立保育施設運営事業	担当課	保育課	担当係	保育政策係	管理番号	31131
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		重篤な事故は発生せず、安全な保育園運営を行うことができた。令和4年度に策定した安全計画を活用し、引き続き安全な保育のため、事故防止マニュアルの周知徹底や施設の修繕等を実施していく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	こども未来部次長兼保育課長 坂倉 茂				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和6年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和7年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

区分	活動指標 2	指標名	公立保育園数
			
区分	成果指標 1	指標名	園児数
